

# プログラム(第1日目) 12月3日(日)

## 《 口 演 》

11:00 ~ 11:05 開会の辞

第41回日本脳腫瘍学会学術集会会長 藤堂 具紀

11:05 ~ 11:55 シンポジウム1 成人臨床試験

座長 隈部 俊宏、齋藤 竜太

- S1-1 Emopamil binding protein 阻害剤 DSP-0390の再発悪性神経膠腫を対象とした第I相試験  
京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科 荒川 芳輝
- S1-2 悪性神経膠腫の治療における BCNU wafer の臨床的意義  
秋田大学大学院 脳神経外科 小野 隆裕
- S1-3 再発悪性神経膠腫に対する治療用放射性薬剤<sup>64</sup>Cu-ATSMを用いたランダム化試験  
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 成田 善孝
- S1-4 神経膠腫患者における血清ビメンチンレベルの上昇と予後との相関  
神戸大学 未来医工学研究開発センター 村垣 善浩
- S1-5 PCNSLに対するBTK阻害薬による維持療法のランダム化第II相医師主導試験(JCOG2104)  
杏林大学 医学部 脳神経外科 永根 基雄

11:55 ~ 12:05 休憩

12:05 ~ 13:05 ランチョンセミナー1 腫瘍治療電場療法(Tumor Treating Field/TTフィールド)

座長 吉本 幸司  
共催 ノボキユア株式会社

- LS1-1 交流電場腫瘍治療システムの国内使用経験 - ケースシリーズから得られた知見と予測因子 -  
神戸大学 未来医工学研究開発センター 村垣 善浩
- LS1-2 Novel management of Brain Tumors: Glioblastoma and Brain Metastases  
Solid Tumor Medical Oncology  
Miami Cancer Institute, Miami, FL  
Translational Medicine  
Herbert Wertheim College of Medicine  
Florida International University, Miami, FL  
Fernandez Family Foundation Endowed Chair in Cancer Research Manmeet Singh Ahluwalia

13:05 ~ 13:15 休憩

13:15 ~ 14:15 会長企画1 世界へ発信するトランスレーショナルリサーチ

座長 嘉山 孝正、植木 敬介

PP1-1 iPS 細胞で世界と戦う

Fighting the World with iPS Cells

京都大学 iPS 細胞研究所 高橋 淳

PP1-2 日本発の脳腫瘍橋渡し研究を ~蛍光プローブ研究から得たもの~

東京大学 医学部 脳神経外科 田中 將太

PP1-3 患者由来脳腫瘍モデルを基軸としたトランスレーション研究

横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 立石 健祐

PP1-4 悪性脳腫瘍に対するウイルス療法の治療効果改善を目指した、ウイルス・腫瘍間力学動態および腫瘍微小環境の解析研究

東京大学医科学研究所 伊藤 博崇

14:15 ~ 15:05 シンポジウム2 ゲノム・遺伝子解析

座長 武笠 晃丈、園田 順彦

S2-1 Impact of vorasidenib treatment on mutant *IDH1* or *IDH2* diffuse glioma tumor growth rate and HRQoL: results from the randomized, double-blind, Phase 3 INDIGO study

Erasmus Medical Center, Rotterdam, Netherlands Martin van den Bent

S2-2 カスタム遺伝子パネルの診断・スクリーニングパネルとしての意義

九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 吉本 幸司

S2-3 大規模マルチオミクス解析による Glioblastoma, IDH-wild type の分子異常機構の解明

国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 中島 拓真

S2-4 ssGSEA に基づく膠芽腫の免疫予後関連モデルの構築

愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫制御 TR 分野 岡本 貴成

S2-5 校正遺伝子変異のない hypermutated glioma の特徴

千葉県がんセンター 脳神経外科 長谷川祐三

15:05 ~ 15:55 スポンサーセミナー1 脳腫瘍関連てんかん

座長 吉本 幸司  
共催 エーザイ株式会社

SS1 脳腫瘍の分子分類から見た臨床試験の解釈から今後の課題

京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科 荒川 芳輝

15:55 ~ 16:05 チェックイン

16:05 ~ 17:05 招待講演1

座長 松谷 雅生  
共催 小野薬品工業株式会社

IL1 Up-To-Date treatment approaches in Primary CNS Lymphoma

Department of Neurology  
Memorial Sloan Kettering Cancer Center Christian Grommes

17:05 ~ 17:35 教育講演 PitNETをめぐる最近の話題

座長 足立 好司

EL-1 Pituitary neuroendocrine tumor (PitNET)を巡る最近の話題 —臨床の立場から—

日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科 田原 重志

EL-2 Pituitary neuroendocrine tumor(PitNET)をめぐる最近の話題—病理の立場から

日本鋼管病院 病理診断科 長村 義之

17:35 ~ 18:15 文化講演

司会 藤堂 具紀

伝わる話し方のコツ ~テレビの舞台裏あれこれ~

有働由美子

19:00 ~ 20:30 Welcome dinner

## 《 ポスターセッション 》

21:00 ~ 21:40 ポスター 1 ゲノム・遺伝子解析 1

座長 篠島 直樹

- P1-1 Histone H3-mutant glioma の予後に影響を及ぼす臨床学的特徴および分子マーカー  
鹿児島大学 医歯学総合研究科 脳神経外科 比嘉那優大
- P1-2 in-house がん遺伝子パネル検査を用いた髄膜腫の解析  
藤田医科大学 医学部 脳神経外科 大場 茂生
- P1-3 グリオーマにおける染色体異常の特徴と再発に与える影響  
久留米大学 医学部 脳神経外科学講座 音琴 哲也
- P1-4 膠芽腫の表現型転換を規定する分子生物学的機序の解明  
岡山大学大学院 脳神経外科 梅田 剛志
- P1-5 高速リアルタイム PCR 装置による CDKN2A homozygous deletion の術中解析法の確立  
名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 清水 大輝

21:00 ~ 21:30 ポスター 2 コンピューター科学

座長 高橋 慧

- P2-1 Visual transformer モデルを用いた IDH 変異予測モデルの多施設性能比較試験  
国立がん研究センター研究所 医療 AI 研究開発分野 高橋 慧
- P2-2 自然言語処理 AI は脳腫瘍患者の適切な「助言者」たり得るか -ChatGPT の臨床応用と課題 -  
埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 花 大洵
- P2-3 術前後 MRI 画像と臨床情報のマルチモーダル学習による膠芽腫の KPS 低下予測  
京都大学 医学部 脳神経外科 峰晴 陽平
- P2-4 大規模言語モデルとレトリバーを活用した遺伝子変異解析と臨床試験選択支援システム  
理化学研究所 革新知能統合研究センター がん探索医療研究チーム 高橋 慧

21:00 ~ 21:30 ポスター 3 小児脳腫瘍

座長 山崎 夏維

- P3-1 当院で経験した Diffuse midline glioma, H3K27-altered の臨床的特徴の検討  
岡山大学大学院 脳神経外科学 外間まどか
- P3-2 脳幹部腫瘍に対する生検術  
三重大学 脳神経外科 北野詳太郎

P3-3 小児びまん性内在性橋グリオーマ(DIPG)の現状と今後の課題  
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 / 脳神経外科 鈴木 智成

P3-4 小児の頭蓋内原発 malignant spindle cell tumor の鑑別疾患  
日本大学 医学部 脳神経外科 角 光一郎

21:00 ~ 21:30 ポスター 4 免疫治療 1

座長 石川 栄一

P4-1 免疫チェックポイント阻害剤が脳転移に与える影響  
岡山大学大学院 脳神経外科 劔持 直也

P4-2 臨床検体を用いた膠芽腫細胞の治療標的抗原の同定と CAR-T 療法への展開  
大阪大学 医学部 脳神経外科学 黒田 秀樹

P4-3 三次リンパ様構造(TLS)の形成に着目した膠芽腫の空間解析およびゲノム解析  
岡山大学大学院 脳神経外科 水田 亮

P4-4 転移性脳腫瘍におけるがん免疫微小環境の解析  
愛知県がんセンター病院 脳神経外科部 大野真佐輔

21:00 ~ 21:30 ポスター 5 分子病理学 1

座長 里見 介史

P5-1 *FGFR* gene family alterations を有する IDH 野生型膠芽腫における遺伝子変異の検討  
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科 家護谷泰仁

P5-2 ヒストン変異を有するグリオーマ症例の世代間比較  
和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科 深井 順也

P5-3 Low-grade glioma における分子診断を加えた統合診断が診断結果に与える影響  
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 芥川 和樹

P5-4 WHO grade 4 butterfly glioma の画像分子学的検討及び個別手術戦略  
北里大学 医学部 脳神経外科 柴原 一陽

21:00 ~ 21:30 ポスター 6 神経放射線診断 1

座長 青山 英史

P6-1 膠芽腫の造影 T1 強調画像による MGMT 遺伝子プロモーター領域のメチル化の予測  
旭川医科大学 脳神経外科学講座 真田 隆広

TSA 賞受賞

- P6-2 CT 灌流画像の各パラメータを用いて膠芽腫および転移性脳腫瘍の造影部位を評価する  
独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 脳神経外科 峯地顕太郎
- P6-3 SWITW sign は IDH-mut 1p/19q-codel oligodendroglioma の鑑別で高い特異度を示す  
京都大学 医学部 放射線診断・核医学講座 坂田 昭彦
- P6-4 術前の脳幹周囲の一過性 leptomeningeal enhancement は膠芽腫の髄膜播種を示唆しない  
熊本大学病院 脳神経外科 井上 博貴

21:00 ~ 21:30 ポスター 7 臨床・その他 1

座長 米澤 大

- P7-1 gliomatosis cerebri 様に発症した Diffuse midline glioma, H3K27-altered の一例  
島根大学 医学部 脳神経外科 内村 昌裕
- P7-2 悪性神経膠腫集学的治療と在宅電場療法のスムーズな導入のための、地域医療連携の実際  
東海大学 医学部 外科学系 脳神経外科学領域 西山 淳
- P7-3 Magnetic resonance spectroscopy を用いた膠芽腫関連難治性てんかんの発症予測  
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 井上 明宏
- P7-4 膠芽腫，髄膜腫，硬膜動静脈瘻を併発した症例における Bevacizumab 治療効果の比較解析  
東京慈恵会医科大学附属柏病院 勅使川原明彦

21:00 ~ 21:30 ポスター 8 臨床試験 1

座長 川端 信司

- P8-1 当施設における成人びまん性脳幹部膠腫に関する臨床病理学的検討  
宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野 山下 真治
- P8-2 高齢者膠芽腫に対する治療成績と予後因子の検討  
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 山下 大介
- P8-3 ベバシズマブ治療後再発悪性神経膠腫に対するホウ素中性子捕捉療法の挑戦  
大阪医科薬科大学病院 脳神経外科・脳血管内治療科 古瀬 元雅
- P8-4 集束超音波による血液脳関門開放効果を利用した再発膠芽腫に対する治療戦略  
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 木嶋 教行

- P9-1 テント上髄膜腫におけるリスク因子を用いた腫瘍体積増大速度の層別化  
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 平山 龍一
- P9-2 神経線維腫症1型の患者にみられたくも膜小柱細胞過形成について  
群馬大学大学院 医学研究科 病態病理学分野 山崎 文子
- P9-3 大脳鎌髄膜腫における腫瘍栄養動脈の特徴と摘出度  
大阪大学 医学部 脳神経外科 中河 寛治
- P9-4 円蓋部, 傍矢状静脈洞部, 大脳鎌髄膜腫の治療成績と再発危険因子  
獨協医科大学 脳神経外科 宇塚 岳夫
- P9-5 溶骨性変化を伴う原発性頭蓋骨内髄膜腫に対して摘出術を行ったが2年後に再発した1例  
東京都立大塚病院 脳神経外科 川又 吾朗
- P9-6 大孔部腹側の再発性髄膜腫に対する手術 approach の限界  
大阪医科薬科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 矢木 亮吉
- P9-7 腫瘍増殖能・浸潤能に関与する遺伝子「ACTC1」の髄膜腫における発現の検討  
大阪医科薬科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 小坂 拓也

- P10-1 中枢神経系悪性腫瘍に対する術中統合診断システム法の開発  
TSA 賞受賞 横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学 林 貴啓
- P10-2 膠芽腫細胞株クローンにおける MGMT プロモーターメチル化の評価  
大分大学 医学部 脳神経外科 阿南 光洋
- P10-3 MRI における皮質限局の脳回腫大所見は IDH 野生型グリオーマの浸潤領域を示唆する  
大阪国際がんセンター 脳神経外科 有田 英之
- P10-4 グリオーマに対する MGMT メチル化短時間判定法の試み  
横浜市立大学 医学研究科 脳神経外科学 杉野 杏夏

21:30 ~ 22:10 ポスター 11 移性脳腫瘍 1

座長 奥田 武司

- P11-1 硬膜転移病変に対してガンマナイフ治療が有効であった2症例の検討  
国立循環器病研究センター 脳神経外科 山本 悦子
- P11-2 他癌腫と比較した腎細胞癌による転移性脳腫瘍の臨床的特徴  
東京慈恵会医科大学第3病院 脳神経外科 山本 洋平
- P11-3 非小細胞肺癌切除後5年以上経過して脳転移で再発した6症例について  
静岡がんセンター 脳神経外科 出口 彰一
- P11-4 固形がんの水頭症合併髄膜癌腫症80症例に対するCSF diversion + 集学的治療  
静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一
- P11-5 HER2陽性耳下腺癌からの髄膜癌腫症に対する全脳全脊髄照射後トラスツズマブ髄注療法  
国際医療福祉大学三田病院 脳神経外科 田部井勇助

21:30 ~ 22:10 ポスター 12 ゲノム医療・分子標的治療 1

座長 立石 健祐

- P12-1 当院におけるがんパネル検査と治療に至った症例の臨床的経過  
九州大学 脳神経外科 藤岡 寛
- P12-2 肉眼的全摘出術後にも関わらず早期死亡に至った初発膠芽腫の臨床分子学的検討  
北里大学 医学部 脳神経外科 豊田茉莉子
- P12-3 Oligodendroglioma に対する ACNU の有効性：分子診断による治療層別化の長期成績  
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 尾辻 亮介
- P12-4 認可から10年、当科における悪性神経膠腫に対するベバシズマブ治療  
関西医科大学 脳神経外科 羽柴 哲夫
- P12-5 当院での中枢神経腫瘍におけるがん遺伝子パネル検査の現状  
大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 谷村 一輝

21:30 ~ 22:00 ポスター 13 免疫治療 2

座長 峰晴 陽平

- P13-1 膠芽腫モデルに対するNK細胞の抗腫瘍効果の検証と抗KIR2DL1抗体の影響  
奈良県立医科大学 脳神経外科 前岡 良輔



- P13-2 膠芽腫に対する B7H3 を標的とした CAR-NK 療法の開発の試み  
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 館 哲郎
- P13-3 転移性脳腫瘍における腫瘍免疫微小環境について  
名古屋大学医学部附属病院 脳神経外科 野平 翔太
- P13-4 再発神経膠腫に対する 3 種混合 WT1 ペプチドワクチン療法の長期治療成績  
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 香川 尚己

21:30 ~ 22:10 ポスター 14 分子病理学 2

座長 秦 暢宏

- P14-1 医療連携による遺伝子パネル解析を用いた脳腫瘍統合診断：当院における現状と問題点  
産業医科大学 脳神経外科 長坂 昌平
- P14-2 小児髄芽腫治療後に発生した放射線誘発性膠芽腫の分子病理学的評価  
岐阜大学 医学部 脳神経外科 大江 直行
- P14-3 CDKN2A/B homo-deletion は IDH-wild type lower-grade glioma において予後因子である  
淡海医療センター 脳神経外科 中洲 敏
- P14-4 繰り返す WHO 改訂にどう対応すべきか？：先進医療制度による in-house 分子診断体制  
大分大学 医学部 脳神経外科 秦 暢宏
- P14-5 Epithelioid Glioblastoma の臨床及び分子病理像  
JR 東京総合病院 脳神経外科 安達 淳一

21:30 ~ 22:00 ポスター 15 神経放射線診断 2

座長 田村 郁

- P15-1 Dual energy CT を用いた high grade glioma の診断の可能性について  
福井大学 医学部 脳神経外科 山内 貴寛
- P15-2 Super T2-FLAIR mismatch sign を用いた非造影 astrocytoma, IDH-mutant の予後予測  
広島大学病院 脳神経外科 大園 伊織
- P15-3 膠芽腫での MRI perfusion による MGMT プロモーターメチル化と予後予測について  
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 沖田 典子
- P15-4 H3 K27M 変異視床グリオーマの臨床・画像学的特徴  
和歌山労災病院 脳神経外科 林 宣秀

21:30 ~ 22:00 ポスター 16 臨床・その他 2

座長 菱井 誠人

- P16-1 手術室における血圧管理と脳腫瘍生検術後の出血性合併症との関連について  
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 杉井 成志
- P16-2 当院における Butterfly pattern 様の画像所見を呈する glioma の治療経験  
三重大学 医学部 脳神経外科 毛利 元信
- P16-3 Tectal glioma における分子学的評価の重要性について  
岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科 井本 良二
- P16-4 3次救急病院における頭蓋内腫瘍患者の実態調査  
武蔵野赤十字病院 脳神経外科 中野 智行

21:30 ~ 22:00 ポスター 17 臨床試験 2

座長 別府 高明

- P17-1 悪性神経膠腫に対する交流電場腫瘍療法継続使用に関する検討  
名古屋大学 脳神経外科 滝戸 悠平
- P17-2 膠芽腫の再発パターンに影響する因子の検討  
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 土屋 貴裕
- P17-3 再発膠芽腫に対するエリブリンを用いた多施設第2相医師主導治験(ENIGMA 試験)  
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 高橋 雅道
- P17-4 高齢者初発膠芽腫患者における Bevacizumab 上乗せ効果の検討  
鳥取大学 医学部 脳神経外科 神部 敦司

22:10 ~ 22:50 ポスター 18 ゲノム・遺伝子解析 3

座長 大場 茂生

- P18-1 神経膠腫に対するがん遺伝子パネル検査の有用性と現状  
大阪国際がんセンター 脳神経外科 萩岡 起也
- P18-2 遺伝子パネル実施症例からみる多発性神経膠腫の特徴  
千葉県がんセンター 脳神経外科 細野 純仁
- P18-3 Low-grade diffusely infiltrative tumor with INI1 deficiency の分子的特徴の解明  
国立がん研究センター中央病院 病理診断科 杉野 弘和

P18-4 膠芽腫における腫瘍特異的分子同定のための RNA シーケンス法の最適化の試み  
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 村上 皓紀

P18-5 IDH 野生型膠芽腫の統合診断における DNA メチロームの非線形次元削減の役割  
杏林大学 医学部 病理学教室 里見 介史

22:10 ~ 23:00 ポスター 19 転移性脳腫瘍 2

座長 三矢 幸一

P19-1 転移性脳腫瘍に対する術前定位放射線治療の有用性と課題  
神戸大学大学院 医学研究科 脳神経外科 長嶋 宏明

P19-2 髄膜癌腫症の MR 画像診断：現状と課題  
静岡がんセンター 脳神経外科 中洲 庸子

P19-3 中枢神経症状で発症したがん症例の臨床的特徴と治療方針の検討  
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 平井 希

P19-4 胃癌および食道癌脳転移に対する定位放射線治療成績  
洛西シミズ病院 脳神経外科 川邊 拓也

P19-5 肺癌原発の転移性脳腫瘍に対する Pembrolizumab の有効性の予測因子  
東京都立駒込病院 脳神経外科 川村 晋司

P19-6 全摘出後に経過観察を行なった転移性脳腫瘍の治療成績の検討  
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 大野 誠

22:10 ~ 23:00 ポスター 20 ゲノム医療・分子標的治療 2

座長 松谷 智郎

P20-1 CGP 検査で疑われた遺伝性腫瘍を見逃さないための医療提供体制の構築  
浜松医科大学 脳神経外科 小泉慎一郎

P20-2 成人例の NTRK 融合遺伝子変異陽性脳腫瘍の治療経験と癌遺伝子パネル検査の問題点  
藤田医科大学 医学部 脳神経外科 武藤 淳

P20-3 脳腫瘍に対するがん遺伝子パネル検査を用いたゲノム医療の臨床成績  
碧南市民病院 脳神経外科 西川 知秀

P20-4 悪性脳腫瘍に対する経口エトポシド内服によるメトロノーム化学療法  
広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経外科学 山崎 文之

P20-5 神経皮膚黒色症剖検例における多領域ゲノム解析

新潟大学脳研究所 脳神経外科 高橋 陽彦

P20-6 手術と放射線治療で再発を繰り返す頭蓋咽頭腫に対し BRAF・MEK 阻害薬が奏効した一例

東京大学 医学部 脳神経外科 田中 将太

22:00 ~ 22:50 ポスター 21 他の脳腫瘍 1

座長 深見真二郎

P21-1 脊髄神経膠腫の臨床像についての検討

山形大学 医学部 脳神経外科 中村 和貴

P21-2 頭蓋骨原発ユーイング肉腫ファミリー腫瘍の病勢診断に ProGRP が有用であった一例

佐賀大学 医学部 脳神経外科 伊藤 寛

P21-3 tumorigenesis を捉えた高齢者孤発性小脳血管芽腫の一例

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 脳神経外科 倉光俊一郎

P21-4 病理診断で確定診断に至らなかった左側頭葉 Low grade glioneuronal tumor の一例

埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 川口 雄生

P21-5 Central Neurocytoma および Extraventricular Neurocytoma の長期成績

京都大学 医学部 脳神経外科 寺田 行範

P21-6 Ependymoma-like tumor with mesenchymal differentiation の一例

東京大学 医学部 脳神経外科 矢島 寛久

22:10 ~ 22:50 ポスター 22 分子病理学 3

座長 柴原 一陽

P22-1 異なる分子基準を満たす IDH 野生型膠芽腫の予後分析

東京大学医学部附属病院 脳神経外科 菊池 美佑

P22-2 IDH 野生型低悪性度星細胞腫の検討

京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経機能再生外科学 高橋 義信

P22-3 ゲノムワイド DNA メチル化解析は治療方針決定に寄与する

順天堂大学 医学部 脳神経外科 清水勇三郎

P22-4 初発髄膜種における TERT プロモーター変異の存在は悪性の臨床経過を示唆する

順天堂大学 医学部 脳神経外科 児玉 琢磨

P22-5 脳幹部ヒストン H3K27M 変異型びまん性正中神経膠腫の長期生存例

佐賀大学 医学部 脳神経外科 並川 裕貴

22:00 ~ 22:40 ポスター 23 神経放射線診断3

座長 溝口 昌弘

P23-1 膠芽腫に対するアバチン投与後の FLAIR 高信号領域減少効果の予測

岩手医科大学 別府 高明

P23-2 小児脳腫瘍画像診断における造影 iMSDE(Black-Blood)MRI の有用性

三重大学 医学部 脳神経外科 松原 年生

P23-3 Diffuse hemispheric glioma, H3 G34-mutant の画像所見および進行形式に関する考察

名古屋大学 医学部 脳神経外科 木部 祐士

P23-4 興味深い経過を辿った神経線維腫症1型に生じたUBOとして発見された3症例

北里大学病院 医学部 脳神経外科 関口 朋子

P23-5 Lower-grade glioma において、T2-FLAIR mismatch sign と methionine PET 集積は相関する

東京医科歯科大学 脳神経外科 蛸子 裕輔

22:00 ~ 22:30 ポスター 24 臨床・その他3

座長 新田 雅之

P24-1 腫瘍周囲に硬膜リンパ管の増生を認めた上衣腫の一例

慶應義塾大学 医学部 脳神経外科 日野宇太郎

P24-2 初発膠芽腫における術前予後予測システムの構築

奈良県立医科大学 脳神経外科 松田 良介

P24-3 当施設における初発膠芽腫に対する交流電場腫瘍治療システムの使用経験

鳥取大学 医学部 脳神経外科 細谷 朋央

P24-4 IDH 野生型悪性神経膠腫における術後静脈血栓症発生機序の解明

新潟大学脳研究所 脳神経外科 棗田 学

22:00 ~ 22:40 ポスター 25 臨床試験3

座長 大野 誠

P25-1 医師主導臨床試験の現状と課題 JCOG1308C 研究事務局の経験から

杏林大学 医学部 脳神経外科学 小林 啓一

- P25-2 当院におけるレザフィリン光線力学療法の治療経験  
千葉県がんセンター 脳神経外科 堺田 司
- P25-3 当院の AYA 世代グリオーマの WHO2021 脳腫瘍分類に基づく統合診断  
東京医科歯科大学 脳神経外科 田村 郁
- P25-4 再発性膠芽腫患者に対する加速器中性子源を用いた BNCT 第2相臨床試験の長期成績  
大阪医科薬科大学 医学部 脳神経外科 川端 信司
- P25-5 再発膠芽腫に対するガンマナイフとベバシツマブを併用した AVAgamma 療法の治療成績  
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター ガンマナイフセンター 佐藤 憲市

22:30 ~ 23:00 ポスター 26 臨床・その他4

座長 本村 和也

- P26-1 頭蓋内 FLAIR 高信号病変の長期追跡について  
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 藤田 昇平
- P26-2 オンラインサポートを用いた交流電場腫瘍治療システムの導入・維持  
山口大学医学部附属病院 脳神経外科 貞廣 浩和
- P26-3 膠芽腫の複合的治療化がもたらす地域医療格差と対応策  
大分大学 医学部 脳神経外科 初井 泰朋
- P26-4 High grade glioma のびまん性骨髄転移の1例  
滋賀医科大学 医学部 脳神経外科 新田 直樹